



百人一首かるた大会

正月気分も覚めやらぬ1月10日(金)の放課後、養秀図書館にて校内百人一首かるた大会の決勝大会が開催されました。首里高校では、古来から日本人に親しまれ、愛唱されてきた和歌を、競技を通して楽しみながら趣を味わい、理解するための国語教育の一環として、百人一首大会を開催しており、今年で38回目になります。



決勝大会は出張中の校長先生に代わり、前里系路教頭の序歌により始まり、1年代表の翁長美咲さん(城北中)、大嶺心衣名さん(西原中)、比嘉悠稀さん(浦添中)、2年代表の奥本響さん(西原中)、平良柚さん(西原中)、平良穂佳さん(西原中)、砂川由妃乃さん(南星中)の間で熱戦が繰り広げられ、見事、奥本さんが第38回王者に輝きました。おめでとうございます。



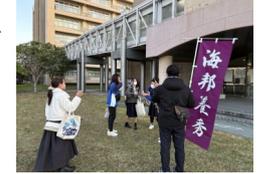
国語科の先生方始め、実行委員、かるた部、弓道部の皆さん、ありがとうございました。

大学入学共通テスト

週明けの20日(月)には朝から自己採点が行われ、共通テスト判定結果を基に志望校出願・個別試験に挑みます。がんばれ受験生！がんばれ首里高生！

当日は琉球大学を中心に各試験会場で、保護者、先生方の励が行われる中、3年生はこれまで勉強してきた内容を100%発揮する意気込みで会場に向かいました。

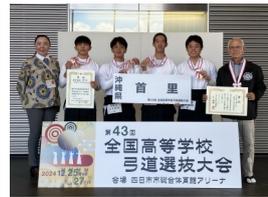
みが伝わってきます。



令和7年大学入学共通テストが、1月18日(土)・19日(日)に実施されました。全国で49万5171人が出願、沖縄県で5533人が受験する日本最大規模の試験です。首里高校では今年3年生320名が挑戦しました。昨年より57名増で、80期生の意気込みが伝わってきます。



男子弓道全国3位



沖縄県からは男子団体で本校弓道部が出場、目標としていた予選を突破し、決勝トーナメント進出を果たしました。決勝では1回戦・2回戦・準々決勝と順調に勝ち上がり、準決勝で強豪の熊本秀岳館に惜しくも5-7で競り負けたものの、全国3位という素晴らしい快挙を成し遂げました。

師走の寒い時期、全国相手に堂々とした活躍をみせた宮木直志さん(首里中)、野原然さん(首里中)、富名腰朝成さん(城北中)、松山琉駒さん(琉大附中)ならびに監督の吉長幸弘さん、顧問の本村先生に心から拍手を送ります。

春高バレー大健闘

高校バレーの頂点、ジャパネット杯春の高校バレー2024「第77回全日本高校選手権大会」(春高バレー)が1月5日(日)から東京体育館で開催されました。



首里高校女子バレーボール部は沖縄県代表として2年ぶり5回目の出場、1回戦で神奈川の横浜隼人と対戦しましたが、高身長の手がそろった相手チームの打点の高いスパイクに苦戦し、惜しくも0-2で敗れました。

試合には敗れたものの、県大会を勝ち抜き、全国のプレーを間近に見た経験は、きっと今後の競技力につながることを確信します。

首里高女子バレー部の皆さんの健闘をたたえとともに、日頃ご指導下さる監督の東風平和成先生はもちろん、資金造成など応援して下さいました保護者会の皆さまに心よりお礼申し上げます。

